



令和 6 年 3 月 1 日
阿蘇砂防事務所

モンゴル・ブラジルからの留学生が 阿蘇カルデラ内の砂防事業を視察 ～「SABO」は世界共通語～

筑波大学で、砂防・土砂災害対策技術を学んでいるモンゴルおよびブラジルからの留学生 2 名が、平成 28 年熊本地震で大規模崩壊した斜面防災対策工事の現場を視察されます。

○視察概要

- ・ 日 時：令和 6 年 3 月 5 日（火） 13:30～14:00
- ・ 場 所：数鹿流^{すがる} 崩之碑展望所
（住所：熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野 301-2）【別紙①参照】
- ・ 視察者：筑波大学 生命地球科学研究群の関係者 計 6 名
（うちモンゴル・ブラジルからの留学生 2 名を含む）
- ・ 内 容：平成 28 年熊本地震による大規模崩壊斜した斜面防災対策工事
（令和 2 年 8 月完成）

※視察時間は多少前後する可能性があります。

※カメラ撮りや留学生への取材も可能です。

※取材を希望される場合は、以下の問い合わせ先までご連絡をお願い致します。

【 問い合わせ先 】

国土交通省 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所
電話番号：096-213-7570（代表）
F A X：096-385-0535
調査課長 梶原 慎一（内線 351）

視 察 箇 所

別 紙 ①



視 察 箇 所 拡 大 図

